



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは こうへい 山田耕平 です

2023.3.16 No.473

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さ



物価高騰対策、就学援助の対象拡大、補聴器助成など 岸本区長初の来年度予算 賛成多数で成立

区政の新たな前進を開く 党区議団も予算に賛成

第1回定例会で岸本区長が提案した一般会計予算案は、日本共産党杉並区議団を含む賛成多数で可決されました。前田中区長を支持する勢力は、岸本区政スタート以来、質問の度に卑劣な攻撃を繰り返して、区政の前進を妨害してきました。



岸本区政初の予算が成立

今回の予算成立は、こうした策動を跳ね返す結果となるもので、区民が選んだ区政の新たな前進を開くこととなります。予算案には自民党杉並区議団、杉並区議団公明党も賛成しました。

拡充に向けて積極提案

党杉並区議団は、予算案に高齢者への補聴器購入費助成や就学援助の対象拡大が盛り込まれるなど、福祉優先の区政への新たな一歩を踏み出す予算として積極的に賛成しました。



予算特別委員会では、児童館・ゆうゆう館の廃止方針の見直しと拡充、都市計画道路問題の見直し等を求め質疑に立ちました。

同時に、深刻な物価対策の充実、家賃助成の来年度実施、国保料抑制へ繰入れ金の拡大など、予算の拡充へ積極的提案を行なってきました。党区議団の提案に対し、前向きな答弁も複数ありました。

令和5年度杉並区一般会計予算に対する各会派の賛否

会派・人数	自杉	公明	自民	共産	立無	平和	無維	革新	正理	杉わ	共生	杉耕	無	自
賛否	○	○	×	○	○	○	×	×	○	欠	○	○	×	×

会派の正式名称：自杉/自由民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、立無/立憲民主党・無所属クラブ、平和/いのち・平和クラブ、無維/自民・無所属・維新クラブ、革新/都政を革新する会、正理/正理の会、杉わ/杉並わくわく会議、共生/共に生きる杉並、杉耕/杉並を耕す会、無/無所属、自/自民党
賛否：○/賛成、×/反対、欠/欠席
※自杉9名のうち1名は議長のため、賛否に加わったのは8名。

国保料 値上げ抑制を求め反対

物価高騰が深刻となり、国民健康保険料の値上げ抑制が求められています。区は、都に納める納付金を全額でなく7.6%減額し、値上げ抑制の努力をしました。

しかし、提案された保険料は1人当り年額18万2171円となり、家計への影響が大きいものです。区独自のさらなる値上げ抑制を求め、議案には反対しました。

今回の値上げの要因はコロナ禍による医療費増加によるものですが、国と都が財政支援を全くせず、自治体任せにしたことは許されません。

学校給食費の無償化 区教委が3月中に結論

学校給食費の無償化について、党区議団は早期実施を求め、区長も「早急に検討を進め結論を出す」と答弁しました。予算特別委員会では、9区が来年度実施（部分実施も含め）となっており、杉並区でも年度途中からの実施を求めました。教育委員会は、今年度中に結論を出し、来年度に全庁的に検討し早急に結論を出したいと答弁しました。

杉並区議会自由民主党（6名会派） 驚くべき前区長擁護質問
年間80日 区長公用車の深夜運行記事を攻撃

予算審議の場を利用する異常さ

杉並区議会自由民主党（6名会派）の小川宗次郎議員は、予算特別委員会の質疑で、日本共産党杉並区議団が発行している区議団ニュースの記事への批判を展開しました。記事では、区長交代に伴う区長公用車使用の変化に触れ、前区長が年間80日も公用車を深夜まで乗り回していた実態を紹介したものです。

予算審議の場を前区長擁護のために利用することは、極めて異常なことであり、会派としての姿勢が問われる問題です。

年間80日の深夜乗り回し認める 公務の根拠も示せず、現区政と真逆

党区議団の委員会質疑で、前区長が年間80日も公用車を深夜まで乗り回したことは、区も「事実」であることを改めて認めました。また、当時、深夜までの運行が全て公務であると区は主張していましたが、それを証明する記録を示すよう求めても、区からは一切示されませんでした。

専 用 車 運 転 日 誌

後町～新府五 各所	開始	21時	45分
	終了	22時	分
～五所各所 ～後町	開始	21時	分
	終了	22時	30分
後町～五所 ～新府五	開始	21時	45分
	終了	22時	分
～五所各所 ～後町	開始	21時	分
	終了	22時	30分

運転日誌抜粋 新宿各所から深夜帰庫の実態が浮き彫りに。

公用車の異常な運行は、前区長による区政私物化の象徴となり、多くのマスコミにも取り上げられました（右下）。
 現在、区長専用車は、岸本区長の就任後に廃止されました。岸本区長は行動日程も情報開示しており、不透明の前区政とは真逆の姿勢です。
 この期に及んで、前区政を擁護し、過去の事実を覆い隠そうとする姿勢は極めて問題があります。

なんでもご相談ください！

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

山田携帯：090-9973-0941

前区長専用車の深夜運行

2017年運行記録より

帰庫時間	年間回数
23時以降	80回
0時以降	27回

職員も深夜まで随行していた。



今週のコマ

まっくらくらす開催

3月11日、子ども達の小学校のおやじの会で、「まっくらくらす」を開催しました。東日本大震災の経験を踏まえ、小学校での宿泊防災訓練を実施するものです。火起こしや防災食品の調理と試食、親睦を深めるための夜の校内探検や花火など、盛り沢山です。

私も議会、選挙準備、消防訓練と重なり、数年来で最も多忙に…汗。おやじ達が子ども達のために全力で取り組む素敵なイベントになりました。

消防団にも協力頂きました。

杉並区議会自由民主党（6名会派）

前進を妨害し、事実を捻じ曲げる

杉並区議会は自民党が分裂しており、前区長擁護・岸本区長攻撃に終始しているのが、杉並区議会自由民主党（6名会派）です。他の自民党会派が、岸本区政に対し「是々非々」で対応しているのと比較しても異常な姿勢です。

■ 学校給食費無償化にブレーキ

杉並区議会自由民主党の安齊あきら議員は、予算特別委員会で学校給食費無償化について質問。保護者から要望はなく公平性に向け拙速にすべきでないと実施にブレーキをかけました。

一方、区の子育て家庭への実態調査では、給食費の減額、無料化の要望が多数あるのが実態です。

■ 西荻駅前再開発の動きを否定

また、安齊議員は、今年の第4回定例会に続いて、西荻駅前再開発の動きはないかのように質問。道路拡幅でまちが大きく変わることは確実で、まちづくり団体は「大きな再開発を目指す」と発言しており、情報開示資料でも明らかです。